

第10期千葉県生涯学習審議会第6回会議及び

平成27年度第2回千葉県社会教育委員会議

配付資料一覧

報告資料

- (1) 千葉県の教育の振興に関する大綱（素案）について
 - ・ 千葉県の教育の振興に関する大綱（素案）
- (2) 全国社会教育研究大会千葉大会について
 - ・ 平成28年度 第58回全国社会教育研究大会 千葉大会（案）
 - ・ 配付チラシ

協議資料

- (1) 「子どもの読書活動推進計画（第三次）」に基づく読書県「ちば」の推進について
 - ・ 「千葉県子どもの読書活動推進計画（第三次）」に基づく「読書県『ちば』」の推進について（生涯学習課）
 - ・ さわやかちば県民プラザの子ども読書活動推進への取組
 - ・ 千葉県立図書館の子どもの読書活動推進への取組み

○別添資料

- ・ 子供の貧困対策における社会教育支援の在り方に関する調査

報告資料

(1) 千葉県の教育の振興に関する大綱（素案）について

- ・ 千葉県の教育の振興に関する大綱（素案）

(2) 全国社会教育研究大会千葉大会について

- ・ 平成28年度 第58回全国社会教育研究大会 千葉大会（案）
- ・ 配付チラシ

千葉県の教育の振興に関する大綱（素案）

千葉県は、千葉県教育委員会と連携し、千葉県、そして日本の未来を担う子どもたちの「強く美しく元気な心」を育み、社会で自立し、自らを積極的に役立て生かしていこうとする態度や能力を育てるため、次に掲げる「千葉県教育の基本方針～千葉の子どもたちの未来のために～」と、子どもたちへのメッセージ「千葉の未来を担う子どもたちへ」を併せて、「千葉県の教育の振興に関する大綱」と定めます。

すべての大人たちと連携・協力して、千葉県で学び育つ子どもたちの明るい未来と有意義な人生の創造を目指して、全力で取り組むことを誓います。

平成 27 年 月
千葉県知事 森田 健作

千葉県教育の基本方針 ～千葉の子どもたちの未来のために～

○ 家族への愛情や他人を思いやる心、すべてのいのちを尊重する心など、豊かな人間性や道徳心を育みます

すべての教育の出発点となる幼児期からの教育や、人間としてのより良い生き方を学ぶ道徳教育の充実を通じて、子どもたちに「人と人とは互いに助け合っているということ」、「相手の立場に身を置いて考えることや人の話に素直に耳を傾けることの大切さ」などについて理解を促します。あわせて、「家族への愛情」や「他人を思いやる心」、「すべてのいのちを尊重する心」など、子どもたちの豊かな人間性や道徳心を育みます。

○ 社会の変化に対応できる確かな学力と、将来への夢や希望を持って歩んでいく姿勢を育みます

学びに集中できる教育環境づくりに取り組むとともに、子どもたちが学ぶことに意義と喜びを感じ、習得した知識や技能を自らの思考力、判断力、表現力に結び付けて活用するなど、社会の様々な変化に対応することのできる確かな学力を育みます。

誰もが自らの将来に夢や希望を持ち、その実現に向けて、志と自信を持って歩んでいくことができる姿勢を育む、キャリア教育の充実を図ります。

○ たくましく生きるための健康・体力と、困難や逆境を乗り越えて生きていくための力を養います

基本的な生活習慣の確立や体力づくりなど、子どもたちが生涯を通して、心身ともに健全で健康な生活を送ることができる力を養います。

勇気を持って困難に立ち向かい、いじめをなくそうとするなど、様々な逆境を乗り越えて生きていくための力を養うとともに、支援が必要な子どもたちに手を差し伸べる仕組みを充実させます。

○ 郷土と我が国を愛し、日本人としての誇りを持つ心を育むとともに、世界に広く目を向け、グローバル化に対応できる力を養います

千葉県民、そして日本人として、郷土と我が国を愛するとともに、日本の歴史を理解し、伝統と文化を尊重し、日本人としての誇りを持つ心を育みます。あわせて、世界への視野を広げ、外国の歴史や伝統と文化を理解するとともに国際社会で自らの考えを発信し、コミュニケーションができる力を養います。

○ 子どもたちへの愛情と熱意にあふれた質の高い教員の育成を進めます

子どもたちに対する深い愛情や人を育てる使命感に満ち、子どもたちの悩みや課題を真摯に受け止め、全力で支えるなど、保護者や地域からも信頼される質の高い教員を育成します。

○ 学校、家庭、地域の連携を深め、地域社会全体で子どもたちを育成する体制づくりを推進します

子どもたちの学びや様々な困難への支援を進めるために、学校、家庭、地域、関係機関などの連携を推進します。特に、親の学びの機会の提供など、教育の原点である家庭教育への支援を進めるとともに、人として大切なことごとについて各家庭で教えることができるよう、また、家族の絆を深めることができるよう働きかけていきます。

ちば みらい にな こ 千葉の未来を担う子どもたちへ

わたし ちばけん にほん みらい にな きみ つよ うつく げんき ころ
私たちは、千葉県、そして日本の未来を担う君たちに、「強く美しく元気な心」を
はぐく おも
育んでもらいたいと思います。

つぎ かか ちば たから きみ わたし
次に掲げるのは、千葉県の宝である君たちへの私たちからのメッセージです。

- かぞく あいじょう たにん おも ころ そんなちよう ころ たいせつ
家族への愛情、他人を思いやる心、すべてのいのちを尊重する心を大切にしよう。
- がくしゅう はげ まな い しゃかい やくだ ちから み つ
しっかりと学習に励み、学んだことを生かし、社会で役立つことのできる力を身に付けよう。
- しょうらい ゆめ じつげん む ころざし たか じしん きぼう も どりよく つづ
将来の夢の実現に向けて、志を高くし、自信と希望を持って努力を続けよう。
- しょくじ うんどう きゅうよう たいせつ い ひつよう けんこう たいりよく
「食事、運動、休養」を大切にし、たくましく生きていくために必要な健康・体力づくりを心がけよう。
- こんなん であ ゆうき も た む えんりよ おとな そうだん
困難に出合ったときには、勇気を持って立ち向かい、遠慮なく大人に相談してみよう。
また、悪いことをしたときには素直に認めて謝り、困っている友達には手を差し伸べるなど、みんなで困難を乗り越える力を身に付けよう。
- う そだ きょうど わ くに あい にほん れきし りかい でんとう ぶんか たいせつ
生まれ育った郷土と我が国を愛するとともに、日本の歴史を理解し、伝統と文化を大切に
して、日本人としての誇りを持って歩んでいこう。
- ひろ せかい め む がいこく れきし でんとう ぶんか りかい こくさいしゃかい じぶん
広く世界に目を向け、外国の歴史や伝統と文化を理解するとともに、国際社会で自分の
かんが ほんしん ちから やしな
考えを発信し、コミュニケーションができる力を養おう。

きみ ねつい も ささ せんせい がた ごかぞく ちいき かたがた きみ りっぱ
君たちを熱意を持って支えている先生方や、御家族、地域の方々とともに、君たちが立派な
おとな すば じんせい あゆ わたし ぜんりよく おうえん
大人となり、素晴らしい人生を歩むことができるよう、私たちは全力で応援していきます。

へいせい
平成27年 月

ちばけんちじ もり た けん さく
千葉県知事 森田健作

平成28年度 第58回全国社会教育研究大会 千葉大会(案)

第47回関東甲信越静社会教育研究大会(案) 第51回千葉県社会教育振興大会(案)

1 大会スローガン

千葉で語り合おう！ 未来を築く 人づくり・まちづくり

2 研究主題

学び合い、支え合い、高め合う 社会教育の創造

3 趣 旨

今日の社会は、グローバル化や高度情報化が急速に進展する一方で、少子化に伴う人口減少、住民相互のつながりの希薄化による地域コミュニティの崩壊が危惧されており、いじめ、児童虐待、孤独死・介護等の高齢者を取り巻く問題等、地域環境は大きく変化し、さまざまな問題が社会問題化してきています。

また、私たちが生活を営んでいく上で最も身近な学校、家庭、地域においても、そのありようが、変化してきております。人材こそが資源であるとしてとらえて本県では教育プランに取り組んできました。その第2期千葉県教育基本計画「新 みんなで取り組む『教育立県ちば』プラン」が平成27年4月より、始まりました。

今後も進展が予想される少子高齢化を踏まえ、県民一人一人が、その生涯にわたって自ら学び続け、必要とする様々な力を養い、その成果を社会に生かしていくことが可能な生涯学習社会を目指していく必要があります。前述の複雑化した社会問題に対しても、社会全体で取り組んでいくことが求められており、社会教育の役割がとて大きいと考えるところです。

その中であって、地域主権が唱えられ、「新しい公共」の考えも、広まりつつあります。千葉県では、それぞれの地域の特性や強みを生かし、住んでいる人にも訪れる人にも愛着を持ってもらう地域づくりを進めています。特に、東日本大震災以降、地域の絆が見直され、地域のつながりを活かしたさまざまな学習を通じて、人づくり・まちづくりをめざす社会教育への期待は一層高まってきていると言えます。

このような時だからこそ、社会教育委員一人一人が自己の役割について再度見つめ直し、身近なところから人と人との絆を大切にしながら、人づくり・まちづくりに向けて具体的に行動することが求められています。

そこで、本大会では、「学び合い、支え合い、高め合う社会教育の創造」の研究主題のもと、分科会で全国の社会教育関係者が一堂に会し、各地域での実践等について、情報を交換し交流を深め、つながりや支え合いを大切にしたい人と人との絆をととして活力あるコミュニティづくりの形成をめざして研究協議を行うことを趣旨とします。

4 参加対象 都道府県・政令指定都市・区市町村の社会教育委員及び社会教育関係者

5 参加料 一人 5,000円

6 期 日 平成28年10月26日(水)～28日(金)

7 会 場 (全体会) 千葉県文化会館 千葉市中央区市場町1番2号 TEL 043-222-0201

(分科会) TKPガーデンシティ千葉 (カンデオホテル千葉)
千葉市中央区問屋町1-45 TEL 043-302-1721

8 大会日程

1日目	15:00 16:00 30 17:00 18:00																
10/26 (水)						社教連 理事会		事務局会議									
						TKP ガーデンシティ千葉 (カンデオホテル)											
2日目	10:00		11:00 30		12:00	13:00 50		14:00	15:00		16:00 40		17:00 20		50		18:30
10/27 (木)	社教連総会					ア シ ト	開 会	講演会 13:50～ 15:00	シンポジウム 15:10～16:40		閉 会	分科会 打合せ	情報交換会				
	受付 10:30～12:15					ョ ラ ン ク	行 事				行 事		TKP ガーデン シティ千葉				
	千葉県文化会館																
3日目	9:00		9:30		12:00												
10/28 (金)	受 付	分科会別研修 【ワークショップ型】			→ [分科会ごとに解散]												
		TKP ガーデンシティ千葉															

9 主 催(予定)

一般社団法人全国社会教育委員連合 関東甲信越静社会教育委員連絡協議会
 第58回全国社会教育研究大会千葉大会・第47回関東甲信越静社会教育研究大会実行委員会
 千葉県教育委員会 千葉市教育委員会

10 後 援(予定)

文部科学省 千葉県 千葉市 千葉県市長会 千葉県町村会 千葉県国公立幼稚園・こども園 PTA 連絡協議会
 千葉県 PTA 連絡協議会 千葉県高等学校 PTA 連合会 特別支援学校 PTA 連合会 千葉県小学校長会
 千葉県中学校長会 千葉県高等学校長協会 千葉県特別支援学校長会 千葉県公民館連絡協議会
 千葉県公立図書協会 千葉県青年団協議会 日本ボーイスカウト千葉県連盟
 (一社) ガールスカウト千葉県連盟 (一社) 千葉県子ども会育成連合会 千葉県連合婦人会
 日本海洋少年団千葉県連盟 千葉県ユネスコ協会連絡協議会 千葉県視聴覚ライブラリー連絡協議会
 千葉日報社 ちばテレビ 読売新聞千葉支局 朝日新聞千葉総局 毎日新聞千葉支局 産経新聞千葉総局
 日本経済新聞千葉支社 (株) ベイエフエム

11 分 科 会

分科会名	テーマ	内 容
第1分科会	学校教育支援の推進	学校教育を共に支える地域人材の育成
第2分科会	家庭教育支援の充実	家庭の教育力向上を図る支援のあり方
第3分科会	地域の教育力の向上	子どもをとりまく活気ある大人のネットワークづくり
第4分科会	社会教育委員の役割	人づくり・まちづくりを進める社会教育委員の役割 (入門編)
第5分科会	災害に強い地域づくり	防災・減災、被災からの復興を目指す中での社会教育の役割



第58回

全国社会教育研究大会

千葉大会

チーバくん

同時開催

第47回関東甲信越静社会教育研究大会
第51回千葉県社会教育研究大会

平成28年10月26日(水)～28日(金)

大会スローガン

千葉で語り合おう！未来を築く
人づくり・まちづくり

研究主題

学び合い、支え合い、
高め合う社会教育の創造



水郷佐原



利根運河

©(公社)千葉県観光物産協会



養老溪谷



成原七夕祭

©茂原市

参加者

社会教育・生涯学習に
関心のある方約1,200名

参加費

一人 5,000円

会場

〈全体会〉 千葉県文化会館

千葉市中央区市場町11-2
TEL: 043-222-0201

〈分科会〉 TKPガーデンシティ千葉
(カンデオホテル千葉)

千葉市中央区問屋町1-45
TEL: 043-302-1721



東京湾アクアライン
©(公社)千葉県観光物産協会



小湊鉄道

©(公社)千葉県観光物産協会

主催

一般社団法人全国社会教育委員連合、関東甲信越静社会教育委員
連絡協議会、第58回全国社会教育研究大会千葉大会実行委員会、
千葉県教育委員会、千葉市教育委員会

目 程

day1 10/26 (水)			15:00		16:30		17:00		18:00									
	社教連理事会				TKPガーデンシティ千葉		事務局 会議											
day2 10/27 (木)	10:00		11:30		12:15		13:00		13:50		15:10		17:00		18:30			
	社教連総会		受付		ア ト シ ョ ク		開 会 行 事		講 演 会		シ ン ポ ジ ウ ム		閉 会 行 事		分 科 会 打 合 せ		情 報 交 換 会	
	千葉県文化会館														TKPガーデン シティ千葉			
day3 10/28 (金)	9:00		9:30		12:00													
	受付		分科会別研修 (分科会ごとに解散)										TKPガーデン シティ千葉					



チーバくん



ゆれせん

©(公社)千葉県観光物産協会

趣 旨

本大会では、「学び合い、支え合い、高め合う社会教育の創造」の研究主題のもと、全国の社会教育関係者が一堂に会し、活力あるコミュニティづくりをめざして研究協議を行うことを趣旨といたします。

特に今回の分科会は、各地域での実践等について参加者全員が意見・情報を交換し、大いに交流を深める機会としたいと考えております。

分科会

	テーマ
第1分科会	学校教育支援の推進
第2分科会	家庭教育支援の充実
第3分科会	地域の教育力の向上
第4分科会	社会教育委員の役割
第5分科会	災害に強い地域づくり



梨

©(公社)千葉県観光物産協会

枇杷

問い合わせ先

第58回 全国社会教育研究大会 千葉大会実行委員会事務局
千葉県教育委員会 生涯学習課内

TEL: 043-223-4071 FAX: 043-222-3565
043-223-4072

協議資料

(1) 「子どもの読書活動推進計画（第三次）」に基づく読書県『ちば』

の推進について

- ・「千葉県子どもの読書活動推進計画（第三次）」に基づく「読書県『ちば』」の推進について（生涯学習課）
- ・さわやかちば県民プラザの子ども読書活動推進への取組
- ・千葉県立図書館の子どもの読書活動推進への取組み

「千葉県子どもの読書活動推進計画(第三次)」に基づく「読書県『ちば』」の推進について

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課

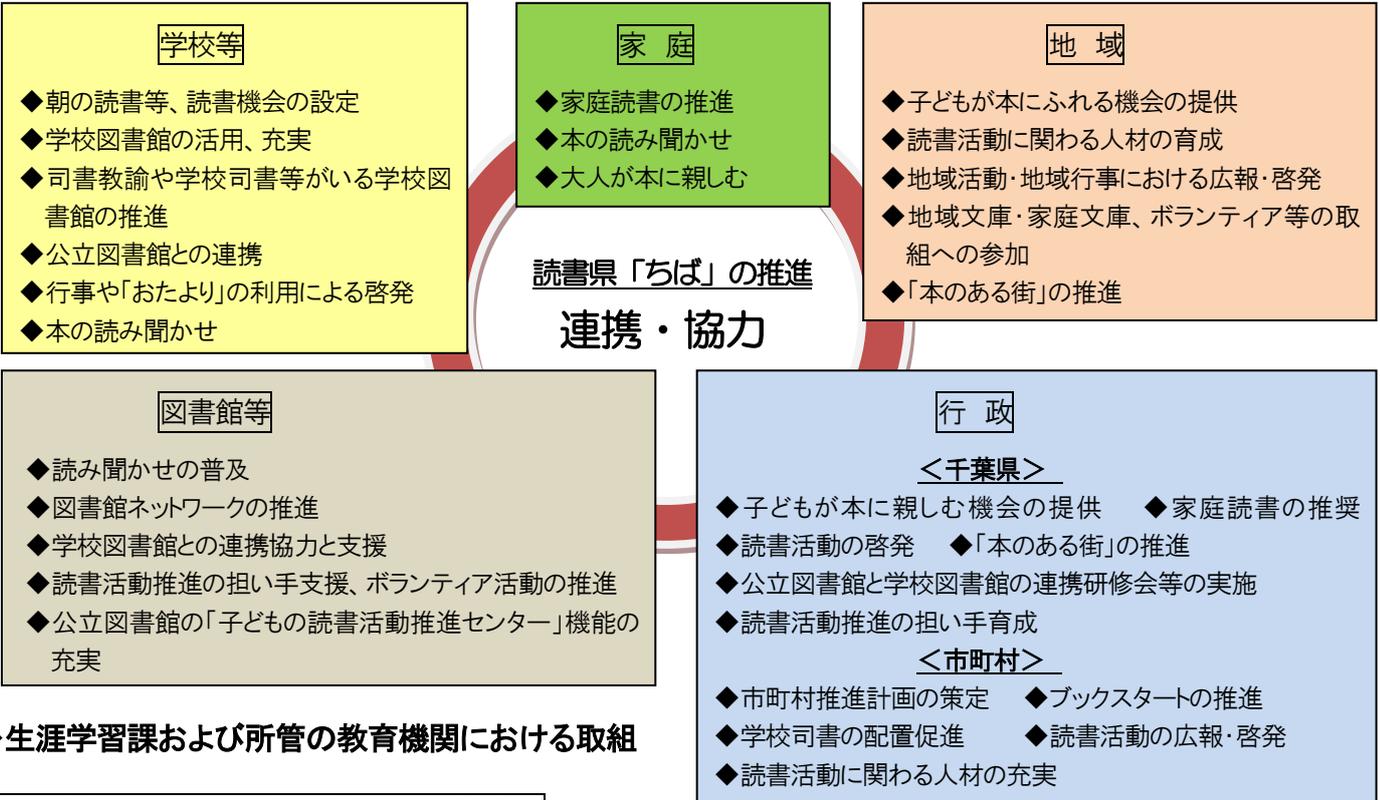
<国>

- 「子どもの読書活動の推進に関する法律」(以下「推進法」という。)を平成13年に公布・施行し、推進の基本理念を定める。
 - ・「子どもの読書活動に関する基本的な計画」を策定すること。→(平成25年5月 第三次策定)
 - ・4月23日を「子ども読書の日」とすること等を定め、読書活動の推進を図ること。



<千葉県>

- 「千葉県子どもの読書活動推進計画」を策定。(平成15年第一次、平成22年第二次)
- 第2期千葉県教育振興基本計画「新 みんなで取り組む『教育立県ちば』プラン」を策定。(平成27年2月)
 - 第3章-Ⅱ ちばのポテンシャル(潜在能力)を生かした教育立県の土台づくり～元気プロジェクト
 - 施策11【読書県「ちば」の推進】**
 - <重点的な取組の方向性>
 - (1) 家庭や地域における子どもの読書活動の支援
 - (2) 学校等における読書活動の推進
 - (3) 図書館における読書活動の充実
- 「千葉県子どもの読書活動推進計画(第三次)」を策定。(平成27年3月)
 - 「推進法」施行後の国の動向を踏まえ、第二次計画期間中における成果や課題、子どもを取り巻く読書環境の変化等を検証し、本県の子どもの読書活動を一層推進するために、学校、家庭・地域、図書館、行政等が連携協力し、「読書県『ちば』」を推進していく。



1 家庭における子どもの読書活動の推進

- 子どもの読書活動啓発リーフレット配付(乳幼児向けと小学生向け→3歳児と小学1年生の保護者に配付)
 - ・子どもの読書活動、家庭読書について啓発を図る。図書館司書が選んだ推薦図書100冊の紹介。
- 家庭教育リーフレット配付 保護者に対して、家庭学習や読書への取組を啓発する。
- ウェブサイト「親力アップいきいき子育て広場」の活用
 - ・乳幼児期から家庭において読み聞かせを行うことや、思春期までに自主的に読書の習慣を子どもが身に付けることができるよう支援することの大切さについて理解を促す。

2 学校・地域等における子どもの読書活動の推進

○「公立図書館と学校の連携を図るための研修会」の開催

- ・学校図書館の活性化や、子どもの読書活動の充実・推進を図るために、公立図書館と学校図書館の効果的な連携の在り方について研修を行う。

○市町村ブックスタート事業の推進

- ・市町村で行う0歳児健診等の機会に、赤ちゃんと保護者が絵本を介して、ふれあいのひとときを持つことの大切さを伝えるブックスタート事業を全市町村で実施するよう働きかける。

○「市町村子ども読書活動推進計画」策定の働きかけ

- ・市町村の推進計画策定状況調査や策定への働きかけを行う。

3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及および啓発活動の推進

○「千葉県子ども読書の集い」の開催

- ・子どもの読書活動の意義や重要性について、県民の理解と関心を高めるための啓発イベントを行う。学校、家庭、地域における子どもの読書活動の推進をめざす。

○子どもの読書活動に関する理解と関心の普及

- ・第三次計画の趣旨を周知するとともに、全県を挙げて子ども読書活動の推進を図る。
 - * 「千葉県子ども読書活動推進計画（第三次）」概要版リーフレットの作成、配付。
 - * 千葉県ホームページや教育広報「夢気球」や県教委ニュース、ちば県民だより等の活用。

4 県立教育機関等における子どもの読書活動の推進

<さわやかちば県民プラザ>

- 読み聞かせ講座等を開催し、読み聞かせのスキルアップを図る。（一般と教職員対象の各講座を開催）
- 「おはなし夢空間」での図書ボランティアによる絵本の読み聞かせ、読書活動及び手遊び等。

<県立図書館（県立3館）>

- 「子どもの読書推進センター」機能の充実。
- 「読み聞かせボランティア入門講座」の実施。（中央図書館）・・・読み聞かせボランティアのスキルアップを図ることで、子どもを取り巻く読書環境の一層の充実を図る。
- 県立特別支援学校への訪問読書支援事業。（西部図書館）
- 学校図書館運営研修会。（東部図書館）
- 子ども読書活動に関する推薦図書等の各種リストの作成。県立図書館ホームページでの紹介。
- 市町村立図書館への支援、県立学校の図書館担当職員の研修、学校図書館への運営相談等。

5 子どもの読書活動推進体制

読書好きの子どもを増やし、子どもたちが、よりいっそう読書に親しむためには、学校や家庭、地域で本とふれあう機会を増やし、読書に対する興味や関心を持たせることが大切である。そこで、「千葉県子ども読書活動推進計画（第三次）」に基づき、県は、関係各課相互の密接な連携を図るとともに、国、市町村、図書館、学校、民間団体、ボランティア等と連携・協力をさらに強化し、子どもの読書活動の推進ならびにその活動を支えるために重要な人的・物的環境整備を進めていく。

生涯学習課及び所管の教育機関である、さわやかちば県民プラザと県立図書館においては、連携強化のための会議を設け、各課・機関における取組内容について共通理解を図り、さらに相互補完し合いながら、密接に連携を図り事業を実施していく。具体的には、読み聞かせ講座やお話し会等の実施により、子どもの読書活動推進の担い手育成と子どもが読書に親しむ機会の提供や読書活動を支援する。加えて、県立図書館を中心とした「子どもの読書活動推進センター」機能を充実させ、子どもの読書活動の推進を円滑に進めていく。

第三次計画は、「読書県『ちば』」を推進するための具体的な設計図であり、本県の全ての子どもたちが、本に親しみながら成長していくために、県民が共有する計画である。そして、市町村子ども読書活動推進計画策定の指針として、また子どもの読書活動を推進する担い手が活動する際の手引きとなるものである。本計画をもとに、子どもと本を「つなぐ」ため、大人や社会全体が連携をして環境づくりを進め、共有・協働により、子どもの本でつながることが望まれる。今後とも、本計画と子どもの読書活動の普及啓発に努めながら、子どもが読書に親しむ機会の充実や読書環境の整備に取り組んでいく。

さわやかちば県民プラザの子ども読書活動推進への取組

1 平成27年度 「読み聞かせ・朗読講座」について

- (1) 目的
読み聞かせ・朗読に関心のある教職員を対象に、絵本の読み方や選び方や朗読の効果に係る必要性を理解するとともに、絵本の読み方や選び方、朗読の仕方を学び、今後の教育活動に生かす。
- (2) 受講対象者
幼・小・中・高・特別支援学校教職員
- (3) 開催日時
①平成27年7月22日(水) 午前10時から午後4時まで(朗読講座)
②平成27年7月24日(金) 午前10時から午後4時まで(読み聞かせ講座)
- (4) 受講者数及び校種別内訳
①朗読講座：38名(小22名、中5名、高2名、特支9名)
②読み聞かせ講座：40名(小23名、中5名、高2名、特支9名、行政1名)
- (5) 研修内容及び講師
①朗読講座 <講義> 朗読の効果と必要性、朗読の基本とポイント、情報交換
<実習・発表> 個人練習・グループ練習、全体発表、講評
○講師 朗読グループ主宰(元小学校教諭)
②読み聞かせ講座 <講義> 読み聞かせの効果と必要性及びポイント、絵本の選び方
<実習・発表> 本の持ち方や基本動作の練習、グループ練習
全体発表、講評
○講師 千葉県立中央図書館 上席司書2名
- (6) 千葉県子ども読書活動推進計画(第三次)との関わり
P20(3) 図書館等における取組 「カ 子どもの読書活動推進の担い手支援」
- (7) その他
平成28年2月5日(金)に一般を対象とした「読み聞かせ・朗読講座」を千葉県立中央図書館の上席司書を講師に迎え実施予定。

2 平成27年度 「おはなし夢空間」について

- (1) 目的
①絵本や物語とのふれあいを通して、幼児期・児童期の子どもに読書の楽しさを伝える。
②保護者への読み聞かせに対する啓発を図り、家庭内での実践を促す。
③図書ボランティアの活動の多様化と活性化を図り、生涯学習活動の促進を図る。
- (2) 受講者
幼児・児童とその保護者
- (3) 開催日時
8月を除く第3土曜日(全11回) 午前11時から11時45分まで
- (4) 内容
さわやかちば県民プラザの図書ボランティアによる絵本の読み聞かせ、エプロンシアター、パネルシアター、紙芝居等の読書活動及び手遊び、歌等
- (5) 受講者の参加状況(10月14日現在) (子年齢別内訳)
- | | | | | | | | | |
|----|------|------|------|------|------|------|------|----|
| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 9 | 小計 | 0歳 | 13 |
| 人数 | 41 | 40 | 18 | 21 | 19 | 139 | 1歳 | 13 |
| | | | | | | | 2歳 | 12 |
| | | | | | | | 3歳 | 10 |
| | | | | | | | 4歳 | 8 |
| 内訳 | 保 19 | 保 19 | 保 11 | 保 9 | 保 10 | 保 68 | 5歳 | 7 |
| | 子 22 | 子 21 | 子 7 | 子 12 | 子 9 | 子 71 | 6歳 | 4 |
| | | | | | | | 7歳以上 | 4 |
- (6) 図書ボランティアについて
①ボランティア数：14名(男性3名、女性11名)
②年齢構成：20代1名、50代1名、60代4名、70代7名、80代1名
※課題としては、ボランティアの高齢化並びに後継者がいない状況にある。
- (7) 千葉県子ども読書活動推進計画(第三次)との関わり
P23(4) 行政における取組 県では「ア 子どもが本に親しむ機会の提供」

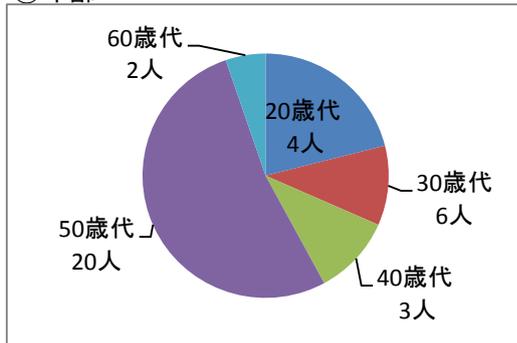
平成27年度読み聞かせ・朗読講座（朗読編）アンケート結果

平成27年7月22日（水）

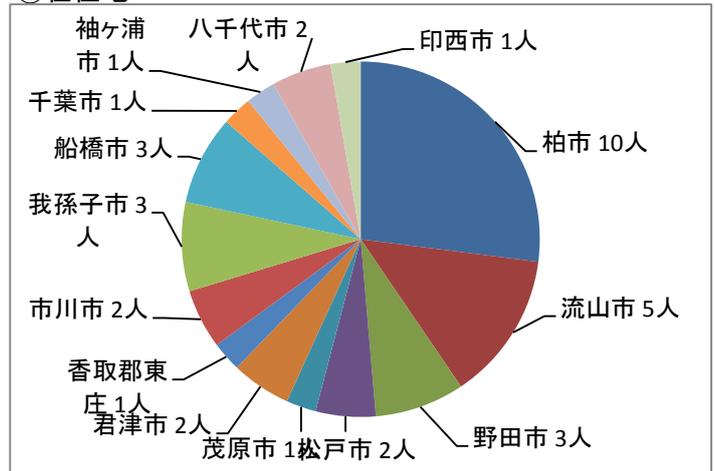
参加者	38名
アンケート回収数	38件
回収率	100.0%

1 参加者について

①年齢

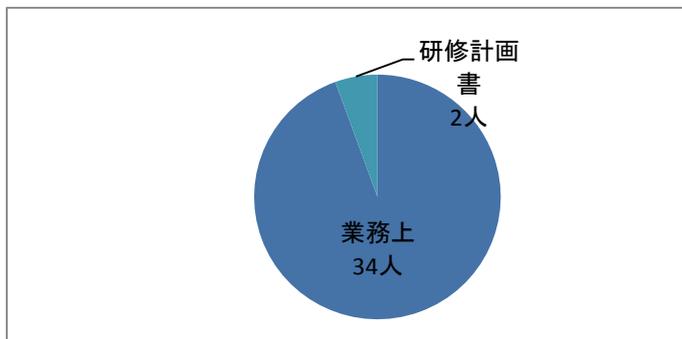


②居住地

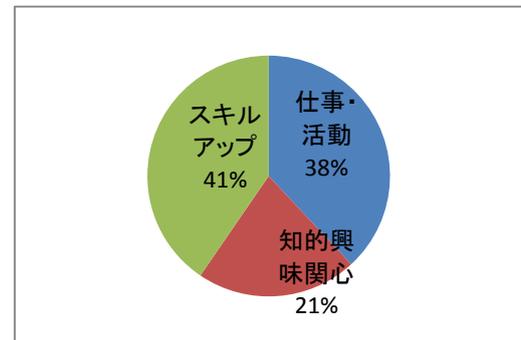


2 講座の受講について

①本講座の情報をどのように知ったか

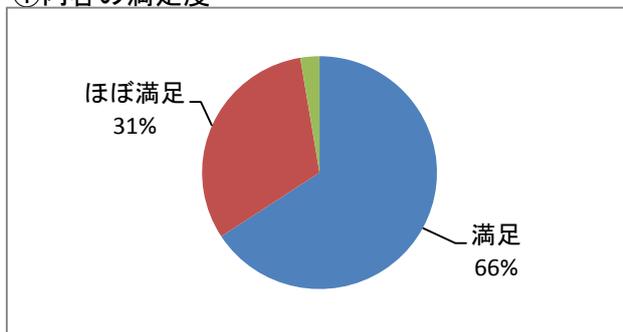


②受講を決めた理由

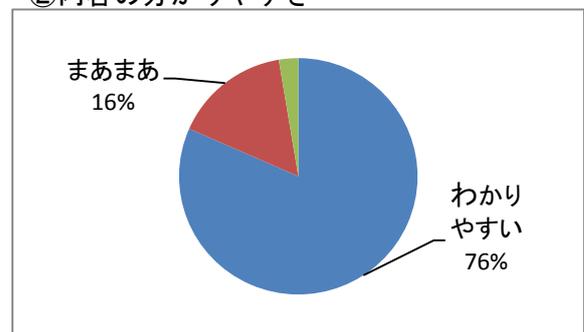


3 講座の内容について

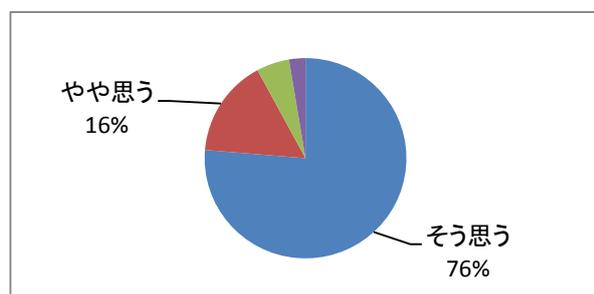
①内容の満足度



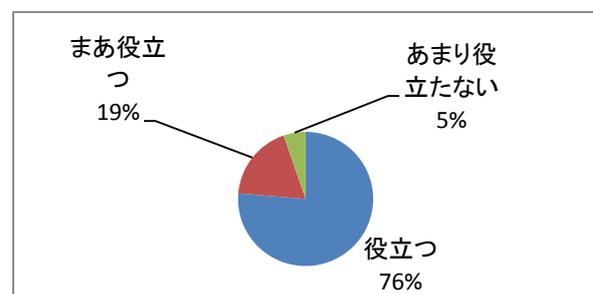
②内容の分かりやすさ



③同様の機会に再び参加したいか



④本講座が仕事や活動に役立つか。（役立つと思うか）



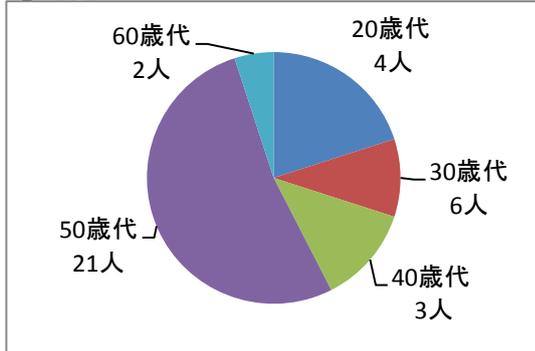
平成27年度読み聞かせ・朗読講座（読み聞かせ編）アンケート結果

平成27年7月24日（金）

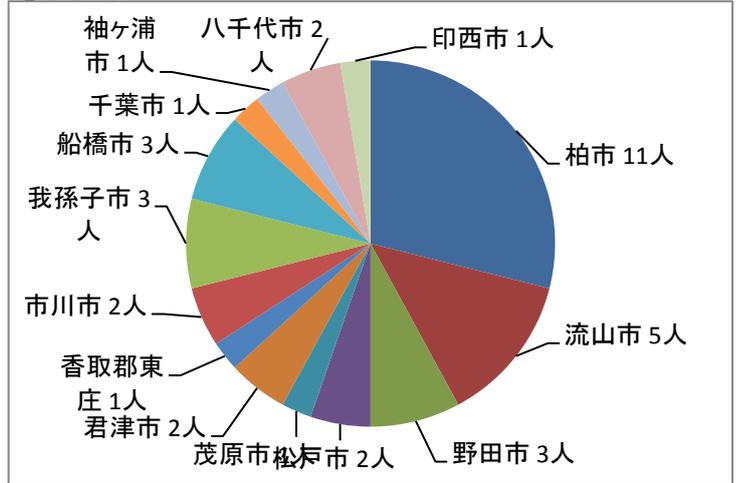
参加者	40名
アンケート回収数	40件
回収率	100.0%

1 参加者について

①年齢

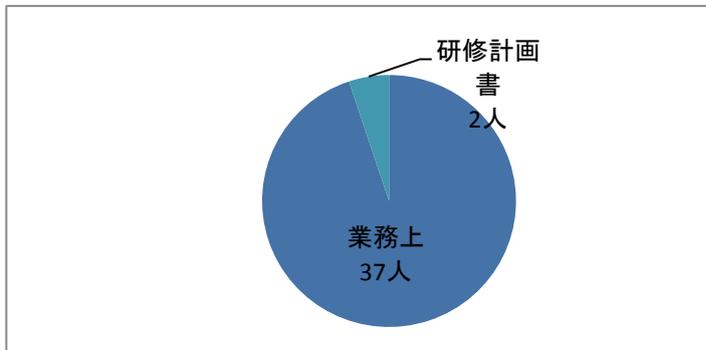


②居住地

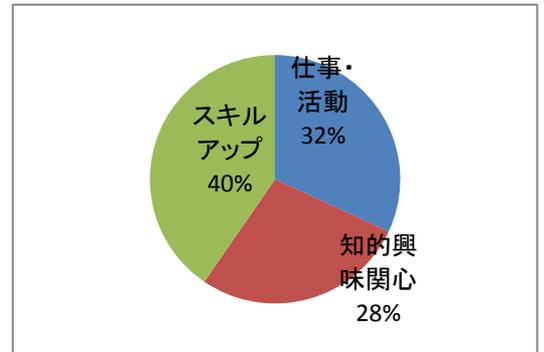


2 講座の受講について

①本講座の情報をどのように知ったか



②受講を決めた理由

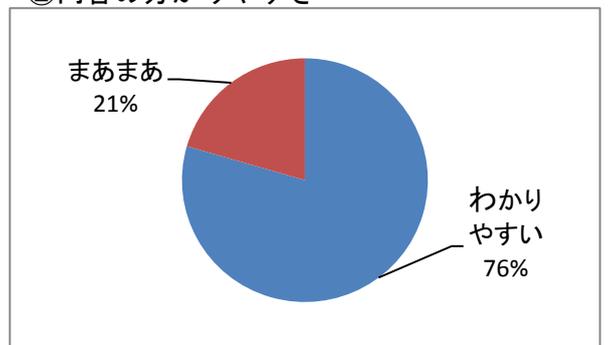


3 講座の内容について

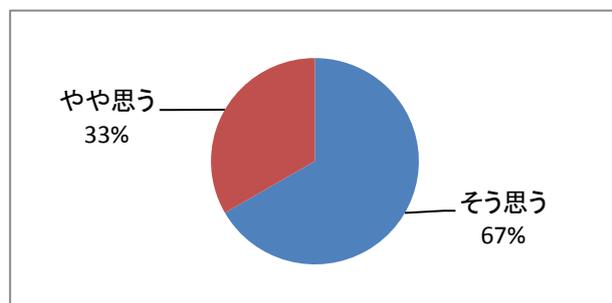
①内容の満足度



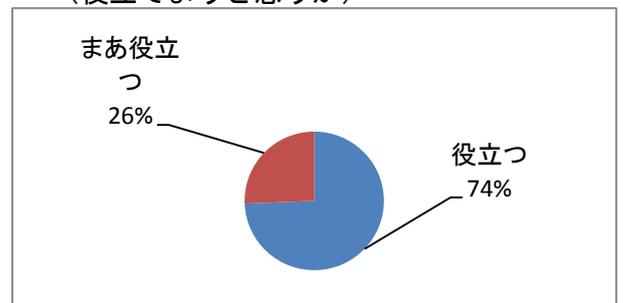
②内容の分かりやすさ



③同様の機会に再び参加したいか



④本講座が仕事や活動に役立つか。（役立てようと思うか）



千葉県立図書館の 子どもの読書活動推進への取組み



千葉県立中央図書館
千葉県立西部図書館
千葉県立東部図書館

2015/10/27

1 県内公立図書館の状況

- 自治体数 37市16町1村
公立図書館が未設置

- 【図書館】
- ★市町村立図書館
本館71 分館89
 - ★県立図書館 3館



2 千葉県立中央図書館

- 所在地 千葉市中央区
- 創立 大正13年
(現施設は昭和43年竣工)
- 延床面積 6,171㎡
- 蔵書冊数 856千冊



- 特色
県関係資料、児童サービス充実
千葉県公共図書館協会と連携した支援・職員研修等を実施



3 千葉県立西部図書館

- 所在地 松戸市千駄堀
- 創立 昭和62年



- 延床面積 3,261㎡
- 蔵書冊数 265千冊

- 特色
自然科学・技術系資料が充実
障害者サービスを推進
就職支援や健康医療など課題解決支援等講座実施



4 千葉県立東部図書館

- 所在地 旭市ハ
- 創立 平成10年
- 延床面積 3,590㎡
- 蔵書冊数 266千冊



- 特色
文学・歴史分野の資料が充実
小規模図書館や図書館未設置市町村読書施設への支援



5 児童資料室

児童資料室
⇒中央図書館に設置
(3館のうち設置は中央図書館のみ)

児童資料を所蔵、
貸出、調べものの相談等に対応

- 蔵書冊数 約10万冊
- 登録者数 1,483人
- 個人貸出冊数 25,787冊
- 参考調査件数 1,306件

(数値は平成26年度)



6 子ども向け行事

【おはなし会】

- **定例おはなし会**
おはなし、絵本の読み聞かせ
〈5歳～ 週1回〉
 - **親子でたのしむえほんの会**
わらべうた、絵本の読み聞かせ
〈3、4歳と保護者 隔月1回〉
 - **冬のおはなし会**
〈3歳～保護者 年1回〉
- 【図書館見学会】
- **アドベンチャーライブラリー**
〈小・中学生と保護者 年1回〉



おはなし会



アドベンチャーライブラリー

7 出前おはなし会

平成27年度

「妖怪のおはなし読み聞かせ会」

- 千葉県立中央博物館 企画展
「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」
連携事業（会場：中央博物館）
- 「千葉県民の日
スペシャルウィークス」
関連企画（会場：千葉そごう）

※県立そごう・西武 包括協定



中央博物館



千葉そごう

8 研究・活動への支援

対象＝子どもの読書に関わる人
(ボランティア・教員・研究者・大学生など)

- 児童資料研究書コーナー
児童文学や子どもの読書に関する研究書を収集
調査研究の相談に対応
- 読み聞かせボランティア入門講座
絵本の読み聞かせについて、図書館未設置市町村等で開催



児童資料研究書コーナー



読み聞かせボランティア入門講座

9 市町村立図書館への支援①

● 資料の貸出し

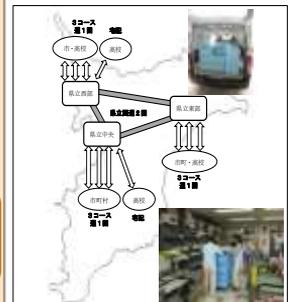
- 〈委託巡回〉
県立3館＝週2回
県内全市町村＝週1回
(中心となる図書館・読書施設)
大学(5)、類縁機関(2)＝週1回
- 〈委託巡回・宅配〉
高等学校・特別支援学校

● 図書館や学校等への貸出

〈児童資料〉
14,389冊
(26年度)



〈資料搬送ネットワーク〉



10 市町村立図書館への支援②

● 図書館職員の研修

児童サービス基礎研修会 〈全5回〉

- 児童サービスの基礎習得を目的とした研修
- 対象＝児童サービス経験0～3年程度の者
- 講師＝県・市町村図書館職員、児童文学研究者等

参加者 延256人 満足度90.4% (26年度)

11 学校への支援①

高校や特別支援学校への資料の貸出し

- 学校向け貸出用資料
「学校セット」
教科の調べ学習に役立つテーマ、文化祭、修学旅行用等
103セット
- セットにないテーマは、教科や単元に合わせて、本を選んで貸出



学校セット



本を使った授業の様子

12 学校への支援②

・読み聞かせ講習会

保育の進路を希望している生徒等向けに、職員が高等学校で、絵本の読み聞かせについて指導

・市町村教委への派遣

市町村教委主催の学校図書館司書や補助員等対象研修へ、絵本の読み聞かせ等について職員を講師として派遣

(平成27年度)
君津市教育委員会
袖ヶ浦市教育委員会



読み聞かせ講習会

13 学校への支援（西部図書館）

・特別支援学校への訪問読書支援事業（平成25年度～）

管内11市に設置されている特別支援学校（7校程度）へ職員が訪問し、おはなし会や図書館の運営相談等を行っている。



特別支援学校でのおはなし会

・西部管内 協力車未巡回高等学校・特別支援学校への宅配サービス（平成27年度～）

協力車未巡回校の求めに応じて、宅配便による資料搬送サービスを7月から開始した。

14 学校への支援（東部図書館）

・学校図書館運営研修会

東部エリアの高等学校、特別支援学校図書館担当職員を対象に、図書館運営の一助となるよう必要な知識・技術を習得し、担当者相互の連携を深める。

平成27年度
「授業のための情報検索」
平成26年度
「資料の簡易補修」



「授業のための情報検索」

15 子ども読書推進センター



第10期千葉県生涯学習審議会第6回会議及び
平成27年度第2回千葉県社会教育委員会議 次第

日時：平成27年10月27日（火）
午後2時から
会場：千葉県立中央図書館 講堂

1 開 会

2 あいさつ

- (1) 金子教育振興部長
- (2) 中澤生涯学習審議会長兼社会教育委員会議長

3 報 告

- (1) 千葉県の教育の振興に関する大綱（素案）について
- (2) 社会教育における子供の貧困対策について
 - ・「全国都道府県教育長協議会 第2部会」調査研究内容及び取りまとめの進捗状況について
- (3) 全国社会教育研究大会千葉大会について
 - ・概要及び進捗状況について
- (4) その他

4 協 議

- (1) 「子どもの読書活動推進計画（第三次）」に基づく読書県「ちば」の推進について

5 諸 連 絡

6 閉 会

千葉県生涯学習審議会委員・千葉県社会教育委員名簿

[任期：平成25年11月19日～平成27年11月18日]

	氏 名	所 属 等	備考
1	おおくぼ よしたか 大久保 良孝	千葉市立鶴沢小学校長	
2	くろさわ ますみ 黒澤 真澄	白井市立図書館長	
3	くろだ えみこ 黒田 江美子	前浦安市教育委員会教育長	
4	さくま あつこ 佐久間 敦子	千葉県立柏中央高等学校長	
5	せんだう たかし 千藤 尚志	千葉県公民館連絡協議会顧問	
6	たかだ えつこ 高田 悦子	特定非営利活動法人子どもネット八千代理事	
7	たちばら みつひこ 立原 充彦	千葉県 PTA 連絡協議会理事	
8	たむら えちこ 田村 悦智子	公益財団法人日本バレーボール協会評議員	
9	なかざわ じゅん 中澤 潤	千葉大学教育学部教授	
10	ふくだ まさあき 福田 正明	千葉テレビ放送株式会社顧問	

【五十音順 敬称略】

第10期千葉県生涯学習審議会第6回会議及び 平成27年度第2回千葉県社会教育委員会議席表

期 日:平成27年10月27日(火)
会 場:千葉県立中央図書館 講堂

スクリーン

